

T G R F キッズ記者体験レポート

小学5年 大原 一晃

TGRF2019

僕にとって3回目のTGRF。

僕は小さい頃からレーシングカーが大好きで、
1年生からカートに乗っています。
夢はレーシングドライバーです。

今回は特にスープラのニル仕様を見るのを
楽しみにして来ました。

そんな僕が、レポートします。



石浦選手のインタビュー

石浦選手は自分でバイトをしてお金を貯め、高校からカートをはじめたそうです。

優勝を積み重ね、クラスを上げていき、トヨタのレーシングスクールに入りました。

今年GT500クラスの
ZENT CERMO LC500に乗り、
シリーズ4位を獲得

レーサーになるには、レースだけではなく、勉強も大事で、特に英語が大事だそうです。
海外のレースでピットからの無線の指示が分からないし、メカニックに自分好みセッティングを伝えられず困ります。

僕もこれから英語を頑張りたいと思いました。

2020年新たに導入する、新型スープラの開発にも関わり、テストの段階でLC500よりも速いタイムを出しているそうです。

僕は来シーズンのスープラ勢の活躍が楽しみです。



PITでインタビュー

まずはメカニックさんに車についてインタビューしました。

LC500は空力を良くする為にリアウイングの間に空気穴があること。ウイングの角度はネジ一つで調節できるようになっている。

実際にシートに座らせてもらいました。

まず思ったのは、カーボンだらけで軽量化を考えられています。

そして、ハンドルにはパワーを調節する機能がついていて、

下側にはレバーがあり、そこを引くとハンドルが上に跳ね上がり、乗り降りしやすくなります。

ペダルボックスがあり、ボックスごと動かしドライバーの身長に合わせている。

今回、色々な事を初めて知りました。



まとめ

今回の記者体験をして、聞きたいことが多すぎて、聞ききれず、インタビューすることが難しい事が分かりました。

少ない情報の中で大切な事を伝える方法を考える機会になりました。

今回のTGRFでの1番の思い出は記者体験です。僕はもっともっと車とレースが大好きになりました。ありがとうございました。

